

## おたる新幹線まちづくりアクションプラン（案） 原案（1/7 時点版）からの修正一覧

ページ	修正箇所（項目）		修正内容	備考（主な意見等）
表紙	冒頭部分	全体	デザインの修正（北海道新幹線のイメージカラーを採用）	（事務局修正）
目次		全体	取組項目とページ番号の追加	〃
P.4		説明文（最下段）	広域連携組織に関する説明で、周辺自治体の具体例を追加 ※広域連携組織…周辺自治体（北後志地域、後志全域、札幌市など。取組内容による。）や事業者等で構成し、広域の取組について検討・実施する組織。	〃
P.17	2次交通対策	2(3) 新駅の交通結節点機能の向上	【取組の概要】「ア. 利便性の高い駅機能の確保」の修正 ・駅の附帯施設について、必要な機能を絞り込むとともに、整備手法について検討します。（例：観光案内、物販施設、 <b>団体の待合やイベント等の多目的スペース</b> 、大型ロッカー、バスの運行- <b>2次交通</b> 情報等を表示するタッチパネル式のデジタルサイネージなど）	（第6回協議会） ・附帯施設の機能として、団体の待合スペースやイベントスペースも必要。
P.18			【駅前広場のレイアウト図】 最新版に差替	（事務局修正）
P.34	ソフト対策	2(1) 滞在時間・宿泊客の拡大を目指した取組	【取組の概要】「ア. 宿泊客拡大に向けた取組」の修正 ・新幹線の開業効果を最大限に生かすため、…取組を進めていきます。具体的には、…、冬期のスキー客向けの滞在拠点づくり、 <b>新幹線を活用した教育旅行の誘致促進</b> などについて検討します。	（第2回戦略会議） ・駐車場の活用や修学旅行などによる新駅の利用促進が必要。
P.40		3(1) 新駅を起点とした新たな観光プログラムの創造	【課題と解決方策】「課題」の修正 ・新駅周辺の魅力を向上させていく必要がある。 <b>新駅を活かしてまちの魅力を高めるには、新駅周辺の潜在的な観光資源の磨き上げが必要</b>	（事務局修正）
P.42		4(1) 新幹線開業に向けた市民の意識醸成と利用促進	【スケジュール】「勝納川の整備に関する協議」の追加（項目独立）	〃
P.45	巻末部分 （参考資料等）	全体	【取組の概要】「ウ. 市民等の新幹線利用の促進」の修正（内容追加） ・ <b>周辺自治体住民を対象とした新駅利用促進策（例：パークアンドライド駐車場の活用、教育旅行での新駅利用促進等）</b> を検討します。	（第2回戦略会議） ・駐車場の活用や修学旅行などによる新駅の利用促進が必要。
P.46 ～ P.51		全体	【資料 2 新駅周辺整備イメージ図】 最新版に差替	（事務局修正）
裏表紙		全体	【参考 3 北海道新幹線活用小樽まちづくり協議会】 新規追加	〃
		全体	デザインの修正（北海道新幹線のイメージカラーを採用）	〃

※ 文言整理等の軽微な修正は除く。